



湖北

長浜市青年使節団が9月、姉妹都市の独・アウクスブル



姉妹都市の独・アウクスブル

長浜

青年使節がドイツ訪問 姉妹都市のアウクスブルで交流

ク市を訪れ、親善を深めた。派遣は6年ぶりで、青年使節団としては今回で7回目。帰国後、長浜市役所で報告会も開かれた。

ムステイシ、ホストファミリーと交流。16世紀に建てられた世界最古の社会福祉住宅「フッガーライ」や第2次世界大戦中に強制収容所の補助収容所として使われた「ホル116」などを見学した。

3セクが「おさんぽマップ」 地元クリエイターとコラボ



長浜市の第3セクターとして運営される会社「長浜まちづくり」は、地元クリエイターとのコラボで「長浜おさんぽマップ」を制作した。

湖東

彦根

世界遺産応援イラスト電車 近江鉄道が「駅長がちゃこん」など

世界文化遺産を目指す彦根城(彦根市金亀町)に対し、事前評価をした国連教育科学文化機関(ユネスコ)の諮問機関から「推薦戦略支持」の通知があった。

「彦根城世界遺産登録応援号」として運行しており、車両側面にラッピング、車内棚上にPRポスターなどを掲げてきた。今回は、彦根市と近江鉄道の各キャラクターが並んだ車両ヘッドマークを掲示。



「駅長がちゃこん」をあしらった車内

【彦根通信部・伊藤信司】

お城の堀で外来魚釣り大会 「男性ブランコ」観光大使に

彦根市は、彦根城の中堀と内堀で「プレミアム釣り大会」を、一日限定で開催した。これらの堀は特別史跡エリアにあるため、条例で釣りを禁止してきたが、今回は史跡に親しんでもらおうと10月18日だけ、解禁した。

ごし、その間にコンビを結成した。多くの賞レースで優れた成績を収め、テレビ出演や劇場での公演も活発だ。SNS(会員制交流サイト)のフォロワーは約30万人に達している。ユニークな視点で市の魅力を発信してもらおうと、彦根城天守前広場で「彦根市観光大使」の委嘱式もあった。



【彦根通信部・伊藤信司】